

第5章 参考資料

1 観光施設の利用状況

(1) 主な観光施設入場者数

(単位：人)

施設名	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	前年度比
モエレ沼公園	420,013	708,410	831,350	778,210	813,820	104.6%
円山動物園	630,565	503,846	611,521	609,614	700,558	114.9%
滝野すずらん丘陵公園	644,874	586,416	587,072	624,850	588,237	94.1%
サッポロさとらんど	262,390	478,040	732,735	870,170	531,096	61.0%
藻岩山	463,724	462,332	502,430	520,857	493,247	94.7%
札幌芸術の森	277,673	420,910	278,038	388,888	446,503	114.8%
大倉山ジャンプ競技場	549,203	491,150	462,646	474,295	440,808	92.9%
北海道庁旧本庁舎	435,029	439,879	441,084	445,028	411,849	92.5%
テレビ塔展望台	385,572	369,991	415,121	443,879	408,334	92.0%
羊ヶ丘展望台	448,552	419,666	414,730	396,963	385,960	97.2%
札幌市青少年科学館	306,975	359,959	292,854	351,645	342,258	97.3%
ISHIYA白い恋人パーク	317,713	283,258	340,923	191,155	338,345	177.0%
JRタワー展望台 T38	398,445	320,274	311,815	286,740	269,199	93.9%
北海道立近代美術館	374,392	181,449	245,684	366,280	230,487	62.9%
時計台	201,667	191,935	208,971	206,661	198,636	96.1%
観覧車「ノリア」 ※1			379,916	202,590	151,710	74.9%
北海道開拓の村	203,914	178,225	168,634	166,344	144,219	86.7%
サッポロビール博物館	93,500	113,100	143,900	146,909	142,762	97.2%
札幌市資料館	156,884	118,541	69,835	148,717	138,655	93.2%
サンピアザ水族館	116,251	115,659	113,647	120,108	123,856	103.1%
札幌ウィンタースポーツミュージアム	130,752	115,671	121,946	108,922	99,114	91.0%
豊平川さけ科学館	80,415	76,969	79,506	84,603	89,442	105.7%
北海道開拓記念館	114,532	80,598	90,744	95,246	84,643	88.9%
豊平峡	93,536	91,978	78,146	81,151	83,264	102.6%
北海道大学総合博物館	43,889	75,685	73,993	89,042	62,701	70.4%
札幌ドーム (ドームツアー、展望台等利用者)	100,314	115,738	69,109	66,246	58,941	89.0%
北大附属植物園	50,544	53,567	60,698	58,859	57,093	97.0%
オートリゾート滝野	46,887	47,104	48,596	50,350	52,560	104.4%
札幌市アイヌ文化交流センター	43,323	39,970	39,621	40,174	51,044	127.1%
宮の森ジャンプ競技場	41,134	10,415	29,132	27,979	36,212	129.4%
札幌市下水道科学館	31,102	34,998	35,248	35,788	34,342	96.0%
北海道立文学館	30,220	21,963	16,812	30,023	28,551	95.1%
雪印乳業史料館	21,494	19,220	29,389	25,836	21,819	84.5%
定山溪自然の村	25,482	25,802	25,223	14,637	16,626	113.6%
豊平館	18,319	16,780	16,378	15,047	16,540	109.9%
渡辺淳一文学館	14,876	14,696	12,723	13,900	11,709	84.2%
清華亭	8,918	8,912	9,100	7,114	10,244	144.0%
本郷新記念札幌彫刻美術館	6,443	7,810	7,367	6,725	6,503	96.7%
旧永山武四郎邸	10,388	4,032	7,255	8,320	6,431	77.3%
エドウィンダン記念館	7,532	8,072	6,014	5,432	6,404	117.9%
札幌村郷土資料館	3,145	6,375	3,747	4,180	4,641	111.0%
琴似屯田兵村兵屋跡	4,325	4,675	4,130	4,719	4,115	87.2%
八窓庵 ※2	12,709				3,711	—
札幌市文化資料室 ※3			1,290	1,027	2,753	268.1%
旧黒岩家住宅	2,842	2,902	3,079	2,510	2,741	109.2%
新琴似屯田兵中隊本部	1,228	1,493	1,170	1,882	1,717	91.2%
北海道鉄道技術館	813	900	1,091	1,498	1,485	99.1%

※1 平成18年5月3日オープン

※2 平成17～19年度まで復旧工事中のため一般公開なし。平成20年度は9日間の公開のみ。

※3 平成18年度から掲載

(2) 主な集客施設観客数

(単位：人)

施設名	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	前年度比%
札幌コンサートホール Kitara	382,290	395,257	412,411	440,584	441,761	100.3%
札幌ドーム	2,201,963	2,000,417	2,582,677	2,871,479	2,904,458	101.1%

(3) スキー場リフト利用状況（リフト利用延べ人数）

(単位：千人)

年度	合計	サッポロ テイネ	ばんけい	藻岩山	真駒内※	フッズ スノー エリア	札幌 国際
16年度	9,442	※3,218	1,505	1,296	730	802	1,891
17年度	8,696	2,830	1,449	1,272	575	734	1,836
18年度	8,852	2,928	1,383	1,210	499	747	2,085
19年度	8,410	2,898	1,450	1,309		831	1,922
20年度	7,991	2,480	1,459	1,166		808	2,078
前年度比 (%)	95.0%	85.6%	100.6%	89.1%		97.2%	108.1%
20年度 営業期間		11/24 ～4/5	12/13 ～4/12	12/13 ～3/31		12/27 ～3/31	11/21 ～5/6

※真駒内スキー場は、平成19年3月に廃業。

※サッポロテイネの16年度の利用回数は、テイネハイランド、テイネオリンピックの合計利用数を掲載。

2 定期観光バス利用者数（北海道中央バス）

（単位：人）

コース名	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	前年度比(%)	備考
さっぽろ散策バス（路線バス）	36,034	31,241	36,914	37,791	16,189	42.8%	20年度から1日の運行回数減少（12往復→5往復）
さっぽろうお〜く（路線バス）	—	—	—	348,838	307,500	88.1%	19年度より調査開始
<春～秋季>							
春の札幌コース	231	255	177	148	155	104.7%	
札幌一日コース	3,074	3,338	3,435	2,572	2,469	96.0%	
すずらんコース	8,531	10,152	10,580	7,994	7,491	93.7%	
すすきのニューハーフショー				676	320	47.3%	19年6月から運行
ライラックコース	2,473	2,378	2,026	1,585	1,184	74.7%	
【2階建てバス】白い恋人パークと場外市場コース			2,998	2,978	4,123	138.4%	18年4月より運行 ※多言語案内ツアー
【2階建てバス】羊ヶ丘展望台コース			4,387	3,879	2,841	73.2%	18年5月より運行 ※多言語案内ツアー
【2階建てバス】夜の札幌コース	3,213	4,113	4,384	3,833	3,605	94.1%	※多言語案内ツアー
<冬季>							
初冬の札幌コース	396	424	589	523	651	124.5%	
冬の札幌コース	2,204	1,979	1,623	1,610	317	19.7%	
冬のすすきのニューハーフショー				244	74	30.3%	19年11月より運行
【2階建てバス】白い恋人パークと場外市場コース			1,630	1,767	2,115	119.7%	18年12月より運行 ※多言語案内ツアー
【2階建てバス】羊ヶ丘展望台コース			1,100	1,239	1,168	94.3%	18年12月より運行 ※多言語案内ツアー
【2階建てバス】ホワイトイルミネーションと大通公園ドライブ			597	342	461	134.8%	18年12月より運行 ※多言語案内ツアー

3 北海道さっぽろ「食と観光情報館」・北海道さっぽろ観光案内所利用者数
(単位:人)

		18年度※	19年度	20年度	前年度比 (%)
「食と観光」 情報館 入館者数	合計	219,098	1,523,836	1,555,272	102.1%
	一日平均	3,732	4,162	4,261	102.4%
北海道さっぽろ 観光案内所 利用者数	合計	20,813	158,645	155,945	98.3%
	一日平均	356	433	427	98.6%
外国人利用者数	合計	3,568	28,443	28,698	100.9%
外国人 利用者数 (国別内訳) ※職員対応	台湾	336	2,045	1,669	81.6%
	韓国	429	3,796	3,345	88.1%
	香港	439	4,861	5,185	106.7%
	中国	112	638	492	77.1%
	シンガポール	68	885	1,349	152.4%
	その他アジア	141	2,007	2,060	102.6%
	欧米	1,050	7,905	7,396	93.6%
	オーストラリア (オセアニア)	148	526	548	104.2%
	その他	259	1,459	2,328	159.6%

※平成19年2月1日北海道さっぽろ「食と観光」情報館オープン（物産部分は平成18年12月16日先行オープン）

4 札幌発着航空路線

(1) 国内線

平成 21 年 8 月 1 日現在

発着空港	地 方	路 線		航空会社	
		都道府県	空 港		
新 千 歳	北 海 道	(宗谷支庁)	稚 内	A N A	
			利 尻	A N A	
		(網走支庁)	女 満 別	J A L	
		(釧路支庁)	たんちょう釧路	H A C	
	東 北	青 森 県	青 森	J A L	
		岩 手 県	いわて花巻	J A L	
		宮 城 県	仙 台	J A L	
				A N A	
		秋 田 県	秋 田	J A L	
		山 形 県	山 形	J A L	
		福 島 県	福 島	A N A	
	関 東	千 葉 県	成 田	J A L	
		東 京 都	羽 田	A N A A D O S K Y	
	中 部	新 潟 県	新 潟	A N A A D O	
		富 山 県	富 山	A N A	
		石 川 県	小 松	A N A	
		長 野 県	信州まつもと	J A C	
		静 岡 県	富 士 山 静 岡	J A L	
				A N A	
	愛 知 県	中 部	J A L A N A		
	近 畿	大 阪 府	伊 丹	J A L A N A	
			関 西	J A L A N A	
		兵 庫 県	神 戸	J A L A N A	
	中 国	島 根 県	出 雲	J A L	
		岡 山 県	岡 山	A N A	
		広 島 県	広 島	J A L A N A	
	四 国	徳 島 県	徳 島	J A L	
	九 州	福 岡 県	福 岡	J A L A N A	
	丘 珠	北 海 道	(渡島支庁)	函 館	A N A H A C
			(稚内支庁)	稚 内	A N A
(根室支庁)			根室中標津	A N A	
(釧路支庁)			たんちょう釧路	A N A H A C	
(網走支庁)			女 満 別	A N A	

注) 航空会社欄の JAL は日本航空、ANA は全日本空輸、ADO は北海道国際航空、SKY はスカイマーク、HAC は北海道エアシステム、JAC は日本エアコミューターを示す。
※休航中の路線を除く。

(2) 国際線

平成 21 年 8 月 1 日現在

発着空港	路 線	航 空 会 社	便 数
新 千 歳	北 京	中国国際航空 (全日本空輸コードシェア)	週 2 便
	大 連	中国南方航空	週 2 便
	グ ア ム	コンチネンタル航空	週 2 便
	香 港	キャセイパシフィック航空	週 7 便
		香港エクスプレス航空	週 1 便
	釜 山	大韓航空	週 3 便
	ソ ウ ル	大韓航空 (日本航空コードシェア)	週 7 便
	上 海	中国東方航空 (日本航空コードシェア)	週 3 便
	台 北	エバー航空 (全日本空輸コードシェア)	週 7 便
		チャイナエアライン	週 6 便
ユジノサハリンスク	サハリン航空	週 1 便	

※休航中の路線を除く。

5 気象概況

(札幌管区気象台発表の数値を基礎に集計)

年 度	気温 (°C)			日照 時間 (時間)	降水量 (mm)	降雪 量 (cm)	寒暖日数 ¹⁾			
	平均	最高	最低				真夏日	夏日	冬日	真冬日
平 年 ²⁾	8.5	—	—	1,774.8	1,127.6	630	7.6	45.6	129.8	48.4
平成 16 年度	9.3	33.2	-11.7	1,637.0	1,188.5	618	14	58	122	52
17 年度	9.0	31.6	-12.3	1,668.2	1,176.0	558	9	59	125	53
18 年度	9.4	32.8	-9.4	1,732.6	1,122.5	565	14	58	118	28
19 年度	9.2	34.2	-13.2	1,816.4	968.0	427	10	54	122	45
20 年度	9.7	31.4	-9.9	1,749.3	914.0	489	4	58	125	28
平成 20 年 4 月	9.4	24.5	0.9	192.4	6.0	—	—	—	4	—
5 月	12.4	26.3	1.9	185.4	65.5	—	—	2	—	—
6 月	17.0	26.8	8.4	193.8	40.0	—	—	4	—	—
7 月	21.4	31.4	12.7	146.7	63.5	—	2	22	—	—
8 月	21.2	31.0	13.3	188.1	56.0	—	2	15	—	—
9 月	19.2	29.2	8.0	202.9	30.5	—	—	15	—	—
10 月	12.9	22.3	2.4	161.1	99.5	—	—	—	—	—
11 月	4.6	18.7	-5.8	125.2	86.0	32	—	—	14	1
12 月	0.8	11.8	-9.7	86.3	142.0	116	—	—	25	6
平成 21 年 1 月	-1.3	7.6	-9.9	85.9	103.0	99	—	—	31	7
2 月	-2.2	8.1	-8.9	68.0	143.0	173	—	—	27	12
3 月	1.5	9.7	-6.2	113.5	79.0	69	—	—	24	2

1) 真夏日とは最高気温が 30.0°C 以上の日、夏日とは最高気温が 25.0°C 以上の日、冬日とは最低気温が 0.0°C 未満の日、真冬日とは最高気温が 0.0°C 未満の日をいう。

2) 1971 年から 2000 年までの平均値。

6 札幌観光のあゆみ

年 度	沿 革
大正 11(1922)年	市制施行。
昭和 2 (1927)年	公会堂として豊平館新館完成。
6 (1931)年	大倉山シャンツェ竣工。
11(1936)年	札幌観光協会設立。
12(1937)年	札幌－東京間定期航空開始。
21(1946)年	定山溪観光協会設立。
25(1950)年	第 1 回さっぽろ雪まつり開催。
26(1951)年	円山動物園開園。
28(1953)年	札幌－千歳間 (国道 36 号線) 弾丸道路舗装完成。
29(1954)年	第 1 回狸まつり、さっぽろ夏まつり開催。
32(1957)年	豊平館、中島公園内に移築。テレビ塔完成。
33(1958)年	藻岩山観光自動車道、もいわ山ロープウェイ営業開始。
34(1959)年	第 1 回さっぽろライラックまつり開催。ポートランド市と姉妹都市提携調印。羊ヶ丘展望台開設。
35(1960)年	市民の投票により札幌の花 (スズラン)、木 (ライラック)、鳥 (カッコウ) を決定。
38(1963)年	第 1 回さっぽろ菊まつり開催。
40(1965)年	第 1 回定山溪かっぱ祭り開催。第 1 回すすきの祭り開催。
45(1970)年	時計台が重要文化財に指定される。90m級大倉山ジャンプ競技場完成。
46(1971)年	北海道開拓記念館オープン。
47(1972)年	第 11 回冬季オリンピック大会開催。政令指定都市へ移行し、7 区役所開設。ミュンヘン市と姉妹都市提携調印。豊平峡ダム完成。
48(1973)年	札幌市資料館オープン。札幌観光協会社団法人化。
52(1977)年	「札幌の観光 (観光白書)」発行開始。
53(1978)年	「カッコウの窓口」開設。すすきの観光協会設立。
54(1979)年	緑のセンター開設。25 年ぶりに豊平川にサケ遡上。
55(1980)年	瀋陽市と友好都市提携調印。冬のスポーツ博物館オープン。本市の観光キャッチフレーズ「好きです。Sapporo」がロゴマークとともに決定。
56(1981)年	青少年科学館オープン。第 1 回さっぽろホワイトイルミネーション開催。
58(1983)年	北海道開拓の村オープン。百合が原公園開園。
59(1984)年	第 1 回札幌国際見本市開催。豊平川さけ科学館オープン。
61(1986)年	「国際観光モデル地区」の指定を受ける。第 1 回アジア冬季競技大会、' 86 さっぽろ花と緑の博覧会開催。札幌芸術の森一部オープン。
62(1987)年	第 1 回さっぽろ国際フェスティバル開催。
平成元(1989)年	定山溪ダム完成。はまなす国体開催。円山動物園に「タスマニア館」オープン。厚別・手稲区の誕生により、9 区体制へ移行。
2 (1990)年	「さっぽろ雪まつり」の中島会場を第 4 会場として設置。ノボシビルスク市と姉妹都市提携調印。PMF (パシフィック・ミュージック・フェスティバル) 初開催。「観光基本計画」策定。
3 (1991)年	ユニバーシアード冬季大会開催。定山溪に「メルヘンかっぱ像」20 体設置。第 1 回定山溪もみじ大茶会開催。

年 度	沿 革
4 (1992) 年	政令指定都市移行 20 周年記念事業メモリアルコンサート「さっぽろの歌」開催。定山溪観光協会社団法人化。観光客誘致キャンペーン「さっぽろの夕べ」初開催。第 1 回 Y O S A K O I ソーラン祭り開催。
5 (1993) 年	大通公園（8－9 丁目）連続化実現。第 1 回さっぽろふれあいフェスタ開催。すすきの観光協会社団法人化。
6 (1994) 年	「国際会議観光都市」の認定を受ける。リンケージ・アップフェスティバル初開催。阪神淡路大震災のため「さっぽろ雪まつり」の花火大会などを自粛。
7 (1995) 年	円山動物園にキッドランドと鳥類館オープン。サッポロさとらんど一部オープン。「おおば比呂司記念室」札幌市資料館内にオープン。Y O S A K O I ソーラン祭り普及振興会設立。札幌市観光産業経済効果調査結果発表。
8 (1996) 年	「さっぽろリンクルバス」登場。「石山緑地」完成。定山溪温泉「健康保養地」宣言。さっぽろホワイトイルミネーション「日本建築美術工芸協会賞 特別賞」受賞。2002 年ワールドカップサッカー大会開催決定。青少年科学館リニューアルオープン。
9 (1997) 年	下水道科学館、札幌コミュニティドーム（愛称・つどーむ）、札幌コンサートホール「Kitara」オープン。道央三温泉協議会設立。札幌市営観光バスを廃止。清田区の誕生により 10 区体制へ移行。
10 (1998) 年	Y O S A K O I ソーラン祭り組織委員会設立。円山動物園「動物センター」、渡辺淳一文学館、定山溪自然の村、モエレ沼公園オープン。さっぽろ夏まつりビアガーデンに地ビール登場。北海道国際航空（エア・ドゥ）就航。
11 (1999) 年	さっぽろ羊ヶ丘展望台「羊ヶ丘ウエディングパレス」、北海道立総合体育センター（愛称・きたえーる）オープン。
12 (2000) 年	大倉山ジャンプ競技場リニューアルオープン。札幌ウィンタースポーツミュージアムオープン。
13 (2001) 年	札幌ドーム「Hiroba」オープン。
14 (2002) 年	2002 F I F A ワールドカップ開催（札幌ドームで 3 試合開催）。ミュンヘン・クリスマス市 in Sapporo 開催。札幌駅南口に J R タワーオープン。札幌コンベンションセンター竣工。
15 (2003) 年	札幌コンベンションセンターオープン。
16 (2004) 年	さっぽろ赤レンガカフェ、さっぽろら～めん共和国、千歳鶴ミュージアム・アネックスオープン。サッポロビール博物館リニューアルオープン。
17 (2005) 年	さっぽろライラックまつりで「ライラックワインガーデン」開催。第 1 回藻岩山の日。モエレ沼公園グランドオープン。定山源泉公園オープン。サッポロさとらんどがさっぽろ雪まつりの第 2 会場に。
18 (2006) 年	ノリアオープン。さっぽろスイーツのコンペティションスタート。藻岩山にて、BAR THE ICE 開催。FIS ノルディックスキー世界選手権札幌大会開催。北海道さっぽろ「食と観光」情報館オープン。
19 (2007) 年	平岡公園の梅林ライトアップ事業実施。「SAPPORO CITY JAZZ」初開催。観光文化情報ステーションオープン。さっぽろ雪まつり大通会場にスケートリンク設置。
20 (2008) 年	北海道洞爺湖サミット開催。さっぽろオータムフェスト初開催。観光立国の推進体制強化を目的に観光庁発足。つどーむがさっぽろ雪まつり第 2 会場に。